

平成29年12月 斐伊川水系水質情報

平成29年12月(宍道湖:7日・中海:6日採水)				単位:mg/l(Chl-a: μg/l)						
項目	層	S-3(宍道湖湖心)		N-6(中海湖心)			米子湾中央部			
COD	全層	3.1	△ やや低い	2.8	○ 良好	好	4.9	△	平年並み	
全窒素	上層	0.49	△ 平年並み	0.33	○ 良好(平年並み)		0.43	△	平年並み	
全リン	上層	0.026	○ 良好(平年並み)	0.030	○ 良好(平年並み)		0.037	△	平年並み	
Chl-a	上層	19	△ 平年並み	15	△ 平年並み		23	△	平年並み	
塩化物イオン	上層	1,640	△ 平年並み	11,900	× やや高い		6,080	△	平年並み	
	下層	1,680	△ 平年並み	17,500	× やや高い		9,340	△	平年並み	
溶存酸素	上層	11.7	平年並み	9.0	平年並み		13.4		やや高い	
	下層	11.4	平年並み	3.6	平年並み		12.7		やや高い	

前月との比較		宍道湖湖心		中海湖心		米子湾中央部	
項目	層	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して	前月	前月と比較して
COD	全層	3.4	横ばい	4.3	下降	5.4	横ばい
全窒素	上層	0.58	やや下降	0.93	下降	0.82	下降
全リン	上層	0.025	横ばい	0.071	下降	0.052	横ばい

宍道湖の透明度は1.9mから1.6mとやや下降。中海の透明度は2.2mから2.0mと横ばい。米子湾の透明度は2.0mから1.8mと横ばい。

【評価基準】

前年まで過去10年間(平成19年までは5年間とした)のデータについて統計処理を行い、それに基づき下記の表現とする。

1. 水質値について

平均値+標準偏差値の3倍	★	<非常に高い>
平均値+標準偏差値の2倍	☆	<かなり高い>
平均値+標準偏差値	×	<やや高い>
10年間平均値	△	<平年並み>
平均値-標準偏差値		ただし、環境基準値以下の場合<良好>とする。
平均値-標準偏差値の2倍	○	<良好> ただし、環境基準値を下回らない場合は△で<やや低い>とする。 <やや低い> (塩化物イオン)
平均値-標準偏差値の3倍	◎	<かなり良好> <かなり低い> (塩化物イオン)

2. 水質変化について

前月値±標準偏差値以上、以下の変化…… 上昇、下降

注) 平均値±標準偏差値 ……全体のおよそ68.2%

前月値±標準偏差値の1/2以上、以下の変化…やや上昇、やや下降、横ばい

平均値±標準偏差値の2倍…全体のおよそ95.5%

前月値±標準偏差値の1/2以内の変化…横ばい

平均値±標準偏差値の3倍…全体のおよそ99.7%